

[要点]

- (1) 天皇が神に誓うという形で五か条の御誓文を出した。しかし国民に対して、キリスト教の禁止や徒党の禁止を定めた五榜の掲示を出した。
- (2) 1869年、版籍奉還によって各大名の領地と人民を天皇にかえさせ、さらに1871年、廃藩置県を断行した。
- (3) また四民平等をとなえて江戸時代の身分制を改めた。このような新政府の一連の改革を明治維新という。

[A問題：要点確認]

- (1) 天皇が神に誓うという形で()を出した。しかし国民に対して、()教の禁止や徒党の禁止を定めた五榜の掲示を出した。
- (2) 天皇が神に誓うという形で五か条の御誓文を出した。しかし国民に対して、キリスト教の禁止や徒党の禁止を定めた()を出した。
- (3) 1869年、()によって各大名の領地と人民を天皇にかえさせ、さらに1871年、廃藩置県を断行した。
- (4) 1869年、版籍奉還によって各大名の領地と人民を天皇にかえさせ、さらに1871年、()を断行した。
- (5) また()平等をとなえて江戸時代の身分制を改めた。このような新政府の一連の改革を明治維新という。
- (6) また四民平等をとなえて江戸時代の身分制を改めた。このような新政府の一連の改革を()という。

[B問題]

- (1) 明治元年は、西暦何年か。
- (2) 「広く会議ヲ興シ、万機公論ニ決スヘシ」は何か。
- (3) 国民に対して、キリスト教の禁止や徒党の禁止を定めた立て札は何か。
- (4) 新政府は()を唱えたが、同時に新しい身分制度を作った。
- (5) 1868年から1871年ごろまでの改革を何というか。
- (6) (A)によって各大名の領地と人民を天皇にかえさせ、さらに(B)を実行した。

- [解答] (1) 1868年 (2) 五か条の御誓文 (3) 五榜の掲示 (4) 四民平等 (5) 明治維新 (6) A
版籍奉還 B 廃藩置県

[C問題]

- (1) 天皇が神に誓うという形で出された新政府の基本方針を定めたものは何か。
- (2) 天皇の一族は(A)、公家と大名は(B)、武士は(C)、農工商は(D)と呼ばれた。
また、(E)を出して「えた」「ひにん」の身分を廃止した。
- (3) 版籍奉還は何年か。
- (4) 廃藩置県は何年か。

[解答] (1) 五か条の御誓文 (2) A 皇族 B 華族 C 士族 D 平民, E 解放令 (3) 1869年
(4) 1871年